

## 生活行動・学習活動調査の結果について

### 【調査の主旨】

よく「早寝・早起き・朝ごはん」と言われますが、子どもたちの学力を左右するのは、単に学校の授業だけにとどまらず、学校や家庭での過ごし方など日常生活が大きく影響すると思われまます。日常の生活実態をアンケート調査して、規律ある生活、また自分をコントロールできる生活ができるように、普段の生活を見直すよう調査しました。

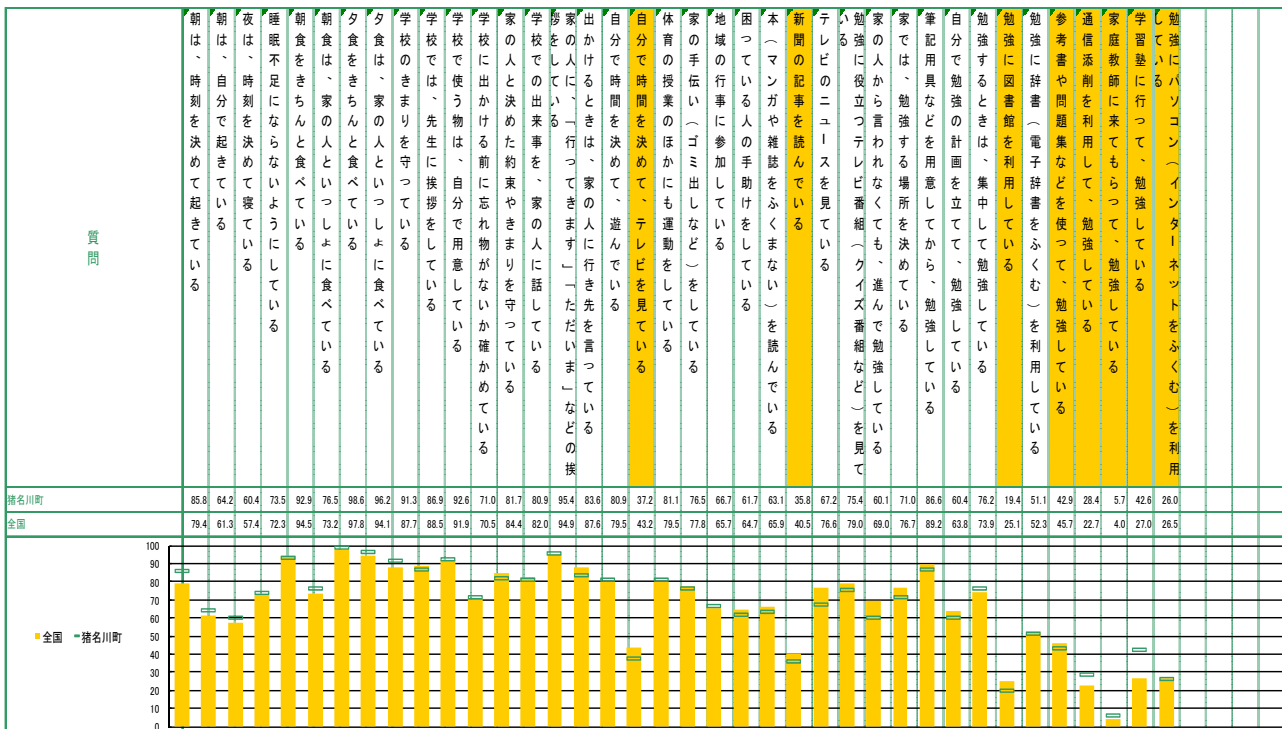
### ■日常生活における基本質問の全国比較

【標準学力調査対応】  
生活行動・学習活動調査

小学校5年  
生活行動

学年・基本質問回答傾向

猪名川町教育委員会  
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。  
 ※「生活行動」の「学年・基本質問回答傾向」では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の質問に網をかけた。また、全国との比較も示し、全国肯定率に対してマイナス15%以上乖離した質問を太線で囲みました。  
 ※網のかけられた質問や太線で囲まれた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

○町内の小学校5年生の児童の日常生活は、概ね良好な状況にあります。肯定的な回答は高い水準であり、全国的にも大きな差異は見られません。

85%以上の肯定率で、全国比率から5%も高い肯定率にあるのは、下記の項目で喜ばしい事象です。

- ・朝は時刻を決めて起きている＝85.8%
- ・朝食をきちんと食べている＝92.9%
- ・学校のきまりを守っている＝91.3% \*昨年度は82.8%で全国比-6.5%でした。
- ・学校で使うものは自分で用意している＝92.6%
- ・家の人に「行ってきます」「ただいま」などの挨拶をしている＝95.4% 等々

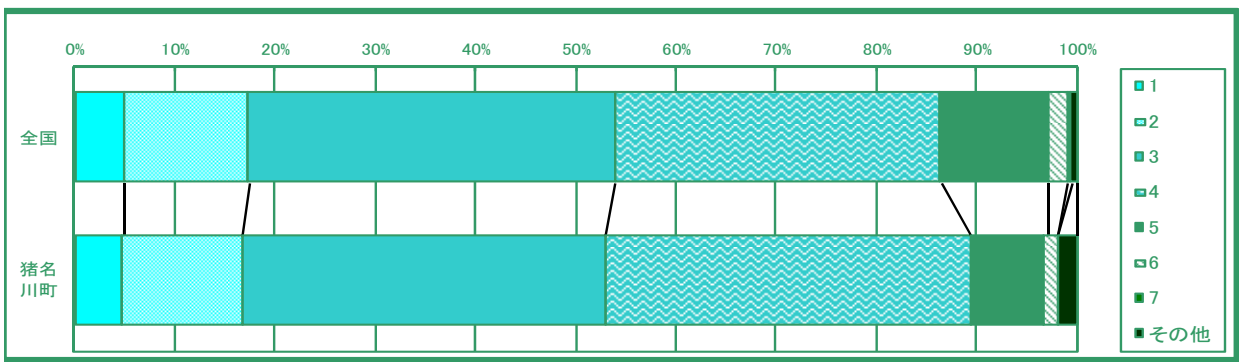
○肯定率が低く、また全国的な比率から見て改善すべき項目もあります。

- ・夜は時刻を決めて寝ている=60.4%
- ・自分で時間を決めて、テレビを見ている=37.2%
- ・新聞の記事を読んでいる=35.8%
- ・テレビのニュースを見ている=67.2% \* 全国比—9.4%
- ・家の人から言われなくても、進んで勉強している=60.1% \* 全国比—8.9%

### ■ 発展質問回答状況

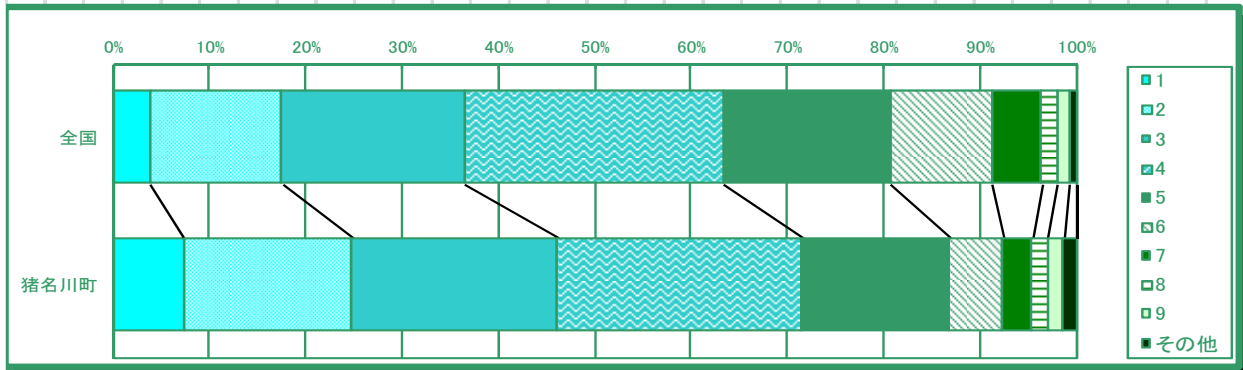
学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

	1 午前6時より 前	2 6時ごろ	3 6時30分ごろ	4 7時ごろ	5 7時30分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より 後	その他
全国	4.8	12.5	36.6	32.5	10.8	2.0	0.3	0.6
猪名川町	4.6	12.0	36.3	36.3	7.4	1.4	0.0	1.9



学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

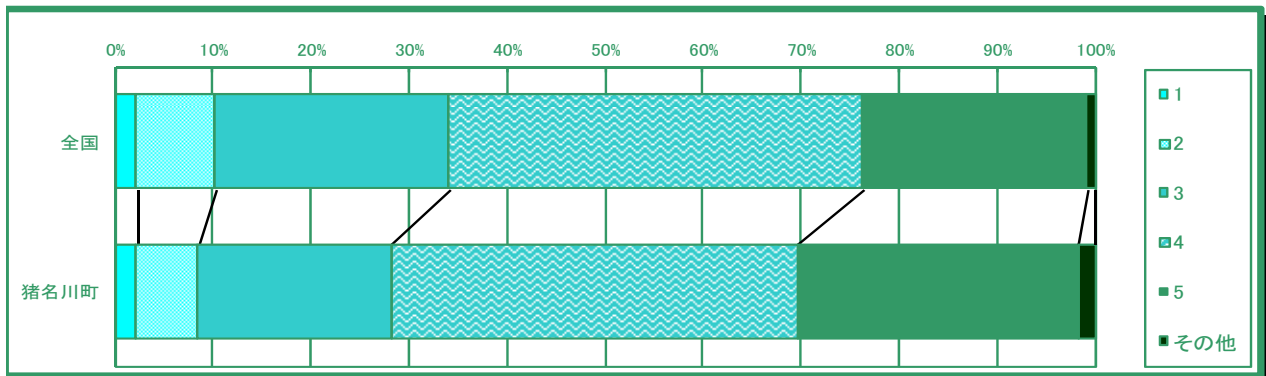
	1 午後9時より 前	2 9時ごろ	3 9時30分ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分ご ろ	6 11時ごろ	7 午後11時30 分ごろ	8 午前0時ごろ	9 午前0時より 後	その他
全国	3.8	13.7	19.0	26.8	17.4	10.4	5.2	1.6	1.2	0.7
猪名川町	7.4	17.5	21.3	25.4	15.3	5.5	3.0	1.6	1.6	1.4



○90%近くの児童が10時半ごろには寝る習慣になっていて、良好な状況にある。

学校に行く日は、1日に何時間ぐらい睡眠をとりますか

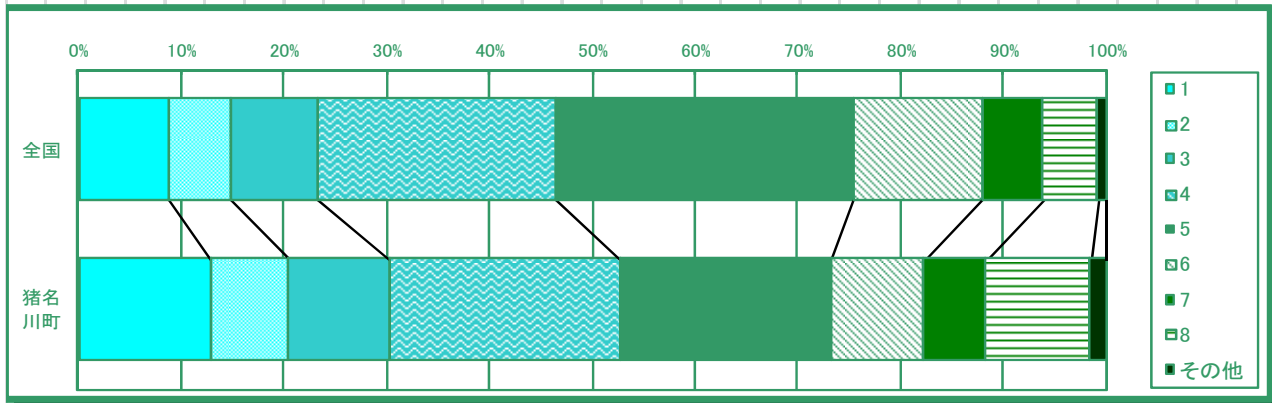
	1 6時間より短 い	2 6時間～7時 間より短い	3 7時間～8時 間より短い	4 8時間～9時 間より短い	5 9時間以上	その他
全国	2.1	8.1	24.0	42.2	22.9	0.8
猪名川町	2.2	6.3	19.7	41.5	28.7	1.6



睡眠時間は8時間程度と、ほぼ全国平均と変わらないが、9時間以上もの睡眠をとっている児童が、28.7%と全国比較からもかなり多い。

学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

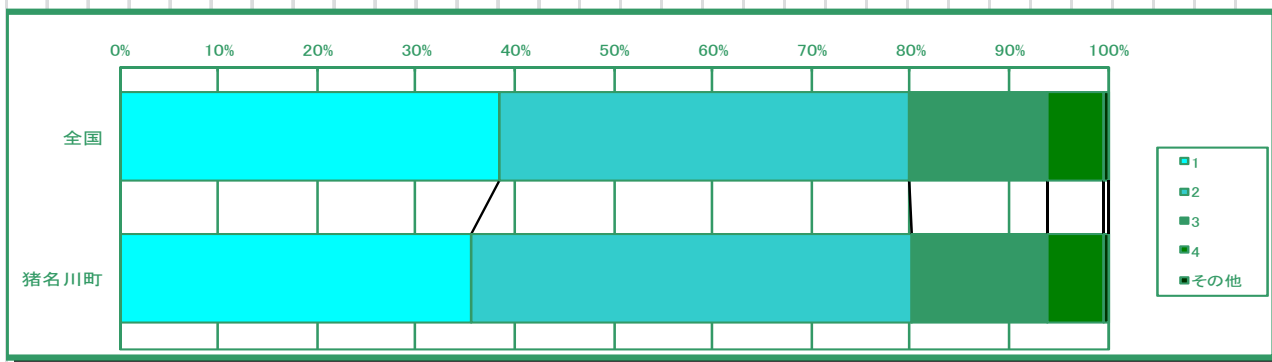
	1 ほとんどしない	2 10分くらい	3 20分くらい	4 30分くらい	5 1時間くらい	6 1時間30分くらい	7 2時間くらい	8 2時間より長い	その他
全国	8.8	6.1	8.3	23.3	28.9	12.6	5.8	5.3	0.9
猪名川町	12.8	7.7	9.8	22.4	20.5	9.0	6.0	10.1	1.6



○30分～1時間くらい家で勉強する児童が50%である。全国平均より家庭学習の時間がやや多めである。また、2時間以上の児童が10.1%で全国の倍あるのは特筆ものである。しかしながら、ほとんどしない児童が12.8%もいるのは課題である。

学校が好きである

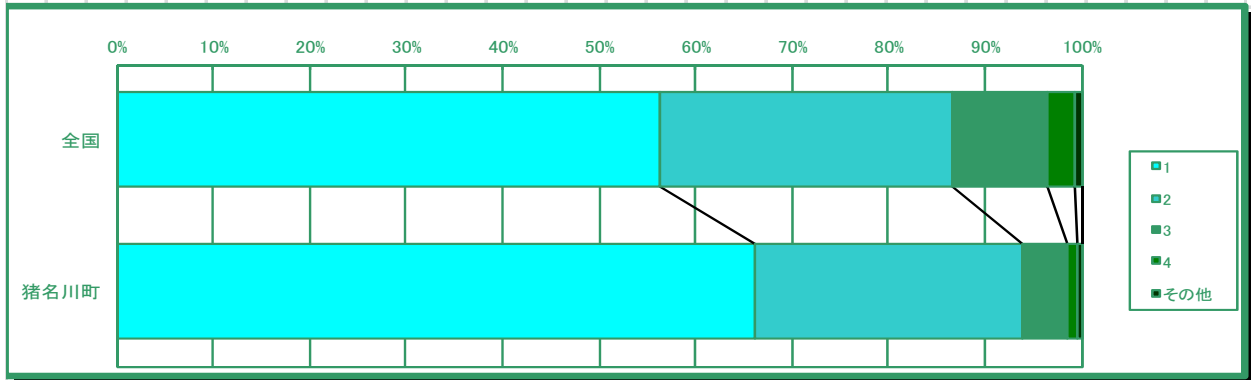
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	38.5	41.5	14.0	5.6	0.4
猪名川町	35.5	44.5	13.9	5.7	0.3



○昨年は、学校を好きと答えた児童が75.6%で8割を切っていたが、今年は全国比率と同じ80.0%の児童が好きと肯定的に答えて好転している。

自分が住んでいる地域が好きである

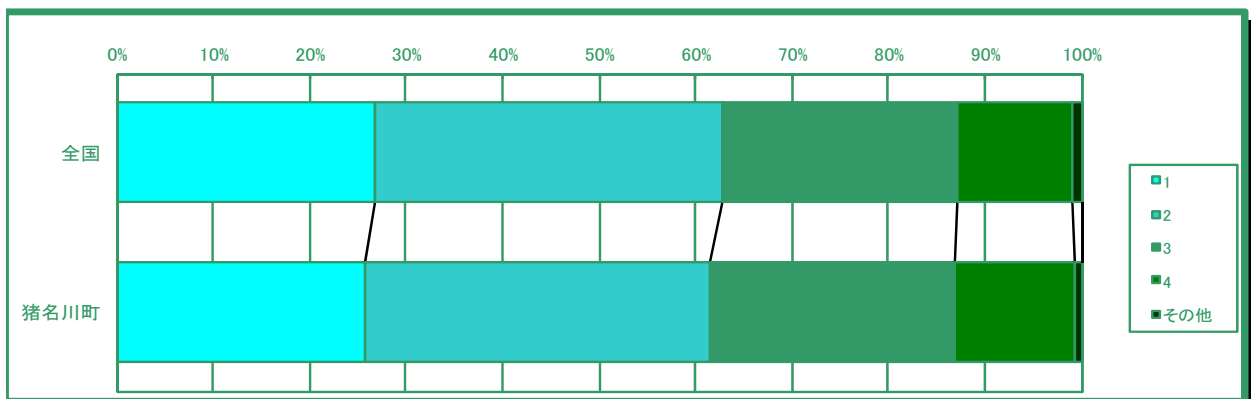
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまら ない	4 まったくあてはまら ない	その他
全国	56.2	30.5	9.8	2.8	0.6
猪名川町	66.1	27.9	4.6	1.1	0.3



○猪名川町を好きと答えている児童が 94.0%とほぼ全員である。地域全体で子どもたちを育てている環境が思い浮かばれて非常に喜ばしい状況にある。

自分のことが好きである

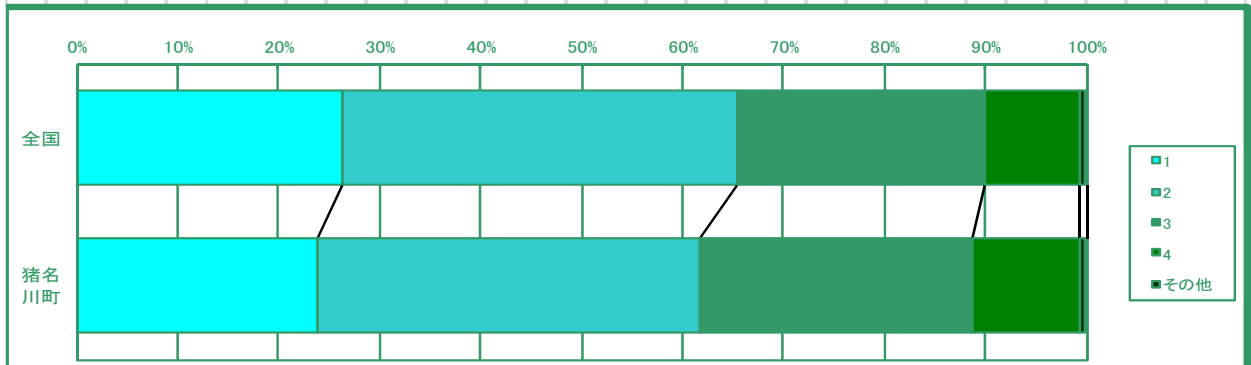
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまら ない	4 まったくあてはまら ない	その他
全国	26.9	35.8	24.4	12.0	0.8
猪名川町	25.7	35.8	25.4	12.6	0.5



自分の事を好きと思っている児童は 60%強で、ほぼ全国平均である。

自分には、良いところがあると思う

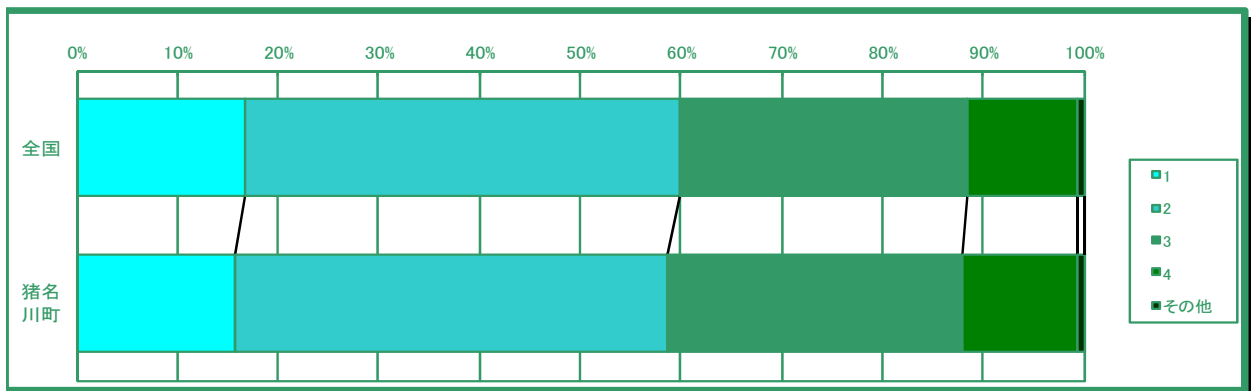
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまら ない	4 まったくあてはまら ない	その他
全国	26.5	39.1	24.4	9.4	0.7
猪名川町	23.8	38.0	27.0	10.7	0.5



○「自分のことを好き」の回答状況と同様に「自分には良いところがある」答えた児童が、昨年は50%台であったが、今年は60%を超える肯定率となり良い傾向になっている。まだ全国比率からは5%程度低いのは課題である。

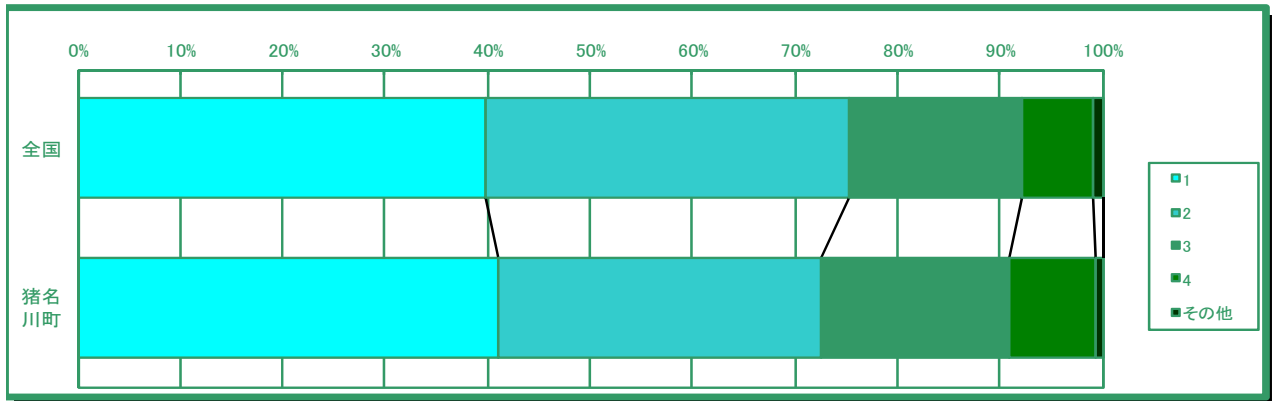
自分は、友だちから認められていると思う

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまら ない	4 まったくあてはまら ない	その他
全国	16.8	43.2	28.5	10.9	0.6
猪名川町	15.8	42.9	29.2	11.5	0.5



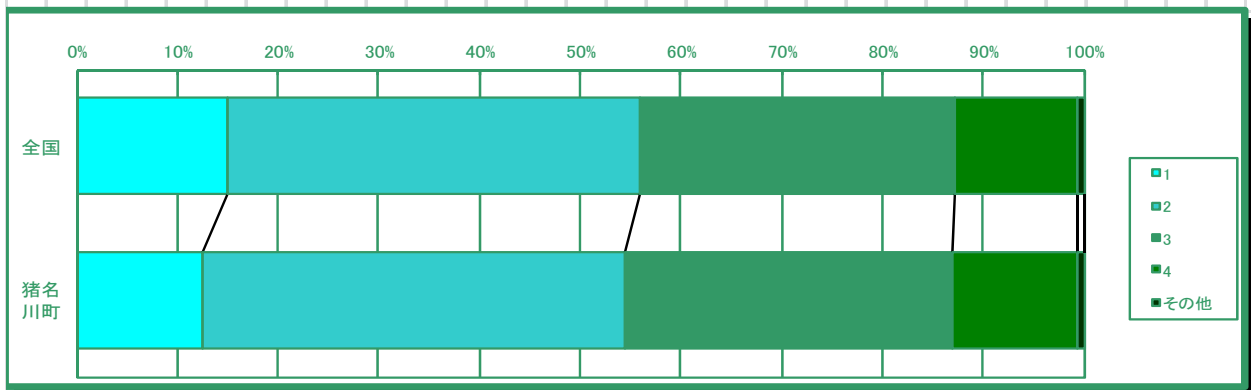
自分は、家の人から認められていると思う

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	39.8	35.6	16.9	6.8	1.0
猪名川町	41.0	31.7	18.3	8.5	0.5



自分は、先生から認められていると思う

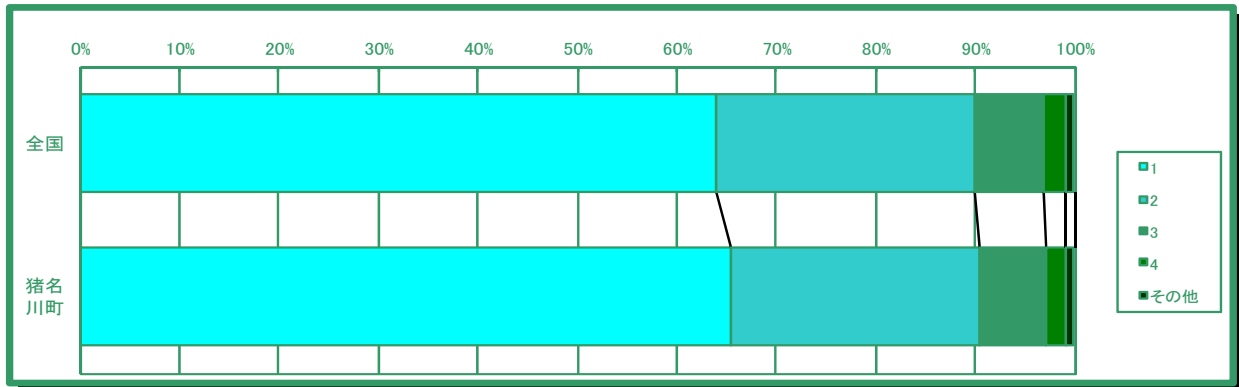
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	14.9	41.0	31.2	12.1	0.7
猪名川町	12.6	41.8	32.5	12.6	0.5



○昨年は半数以上の児童が、先生からあまり認められていないと回答したが、今年は全国比率とほぼ同じ様に54.4%の児童が「認められている」と感じるようになった。

自分の力をできるかぎり伸ばしたいと思う

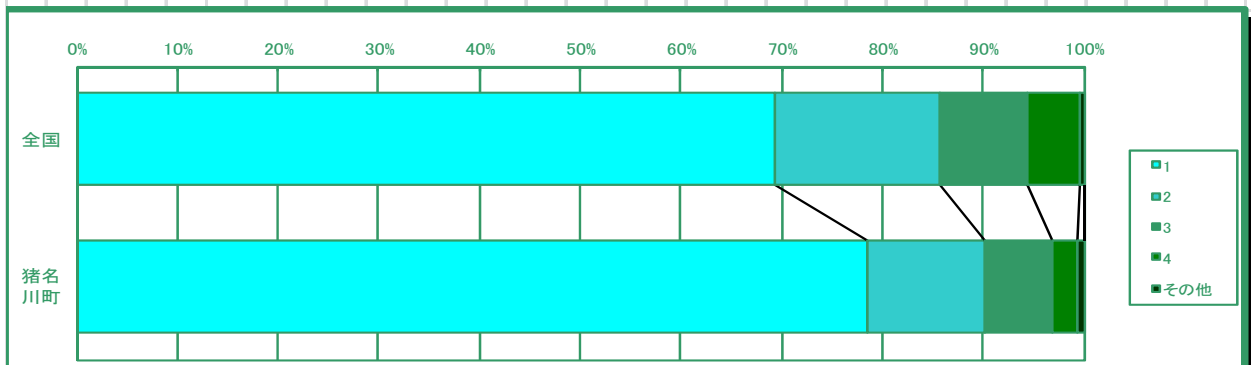
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	64.1	25.8	7.1	2.2	0.8
猪名川町	65.6	24.9	6.8	1.9	0.8



90%以上のほとんどの児童が、自分の力をできる限り伸ばしたいと、向上心が高く非常に良好な状況にある。

将来の夢や目標をもっている

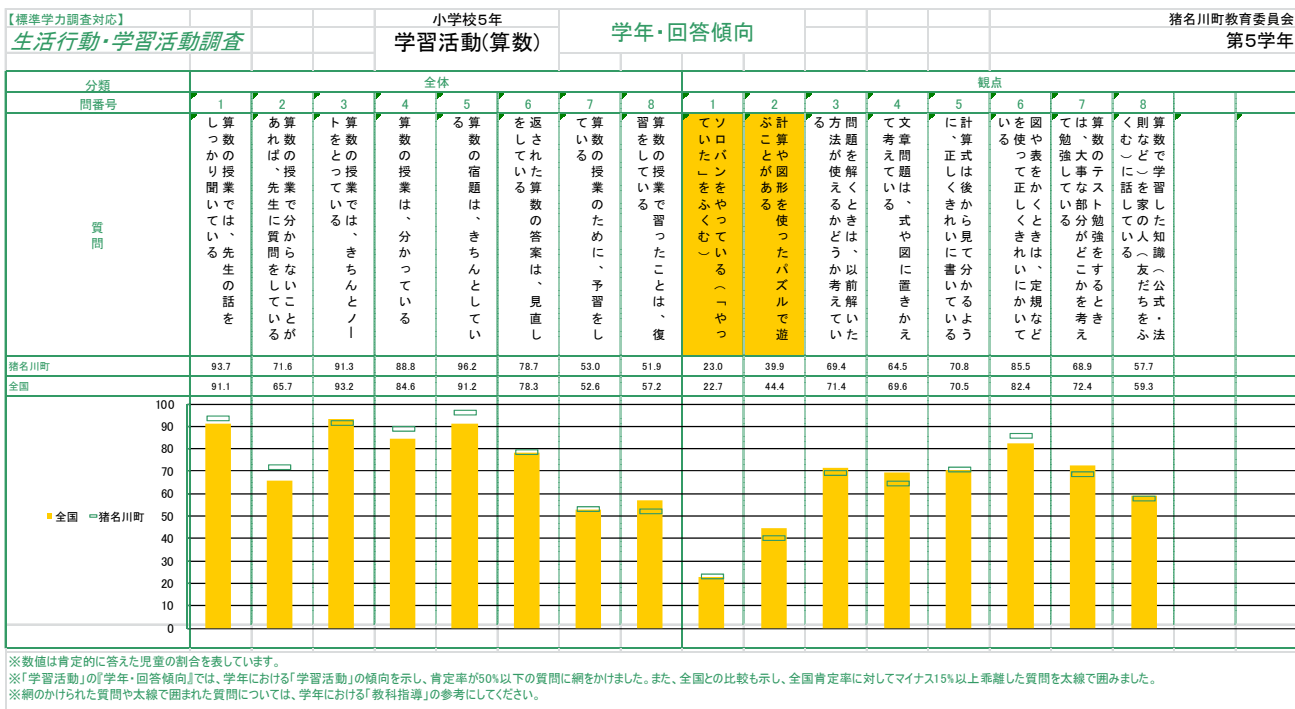
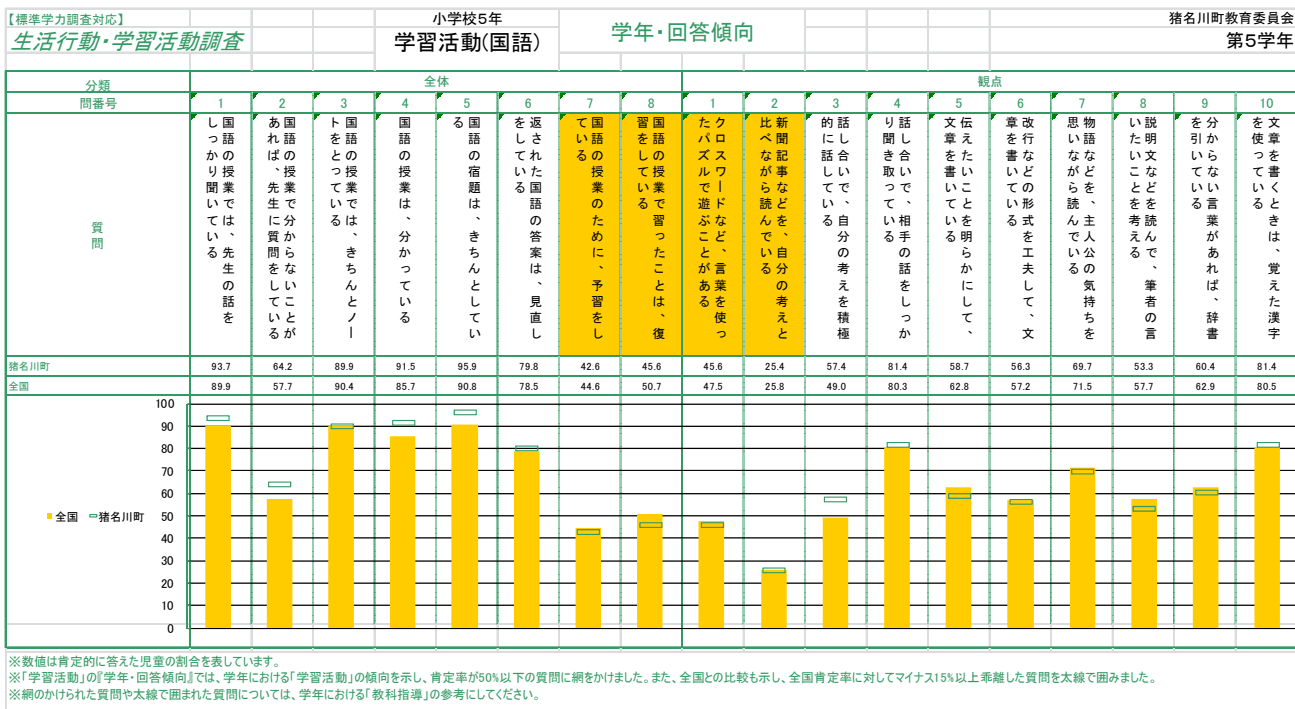
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	69.5	16.2	8.8	5.1	0.5
猪名川町	78.4	11.7	6.8	2.5	0.5



○今年 は 90% を超すほとんどの児童が「将来の夢や目標をもっている」と回答し、生き生きとした姿が想定される。昨年は 80% の児童が肯定的で全国比から 5% 少なかったが、今年は逆に大きく好転した。



## ■学習活動調査（国語・算数）



- 国語・算数ともに学習活動状況は、昨年と比較し格段に良好である。「国語・算数の授業は分かっている」の回答は昨年は全国比-5%であったが今年は+5%と逆に大きく前進している。
- 「宿題はきちんとしている」も同様に、ほとんどの児童96%がきちんとしていると肯定している。
- 授業で分からないところがあれば先生に質問しているのも、学習への積極参加がうかがえる。また答案の見直しも昨年より大きく改善し非常に良好な状況にある。
- 国語・算数ともに予習復習をしていると肯定的に回答した児童が、全国比率から見て低く課題である。